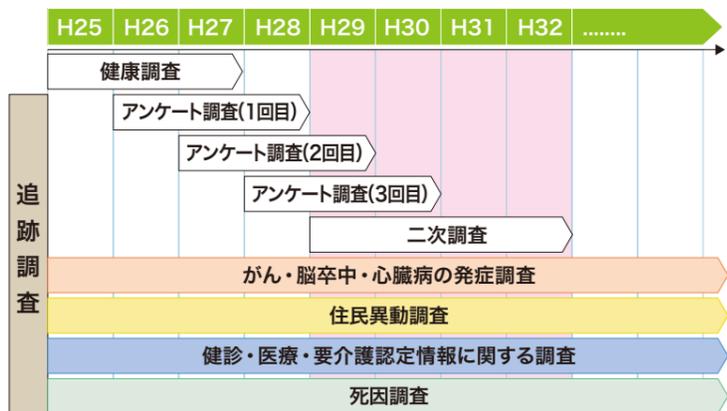




追跡調査

追跡調査とは？

- ①年1回のアンケート調査
- ②がん・脳卒中・心臓病の発症調査
- ③住民異動調査
- ④健診・医療・要介護認定情報に関する調査
- ⑤死因調査
- ⑥二次調査



地域住民コホート調査 追跡調査スケジュール

状況や健診、医療、要介護認定・死因に関する情報を調査します。これによって、1回目の健康調査後の健康状態の確認と二次調査のご案内ができるようになります。個人情報保護の観点から、市町村や関係機関とともに、より確実かつ安全に調査を進められる体制を整えながら、追跡調査システムの導入を進めています。

二次調査

1回目の健康調査協力のご案内の際、4～5年後に、2回目の健康調査（二次調査）を実施することをご案内しました。参加の皆さまには、改めてご自身の健康と向き合う機会としていただければ幸いです。また、二次調査を実施することで、4～5年間の健康状態の変化と病気発症との関連性を解析することができるようになります。

二次調査は、1回目の健康調査にご協力いただいた年度順にご案内します。平成29年度は、平成25年度に参加された方が対象です。引き続きご協力のほどよろしくお願いたします。

監修／臨床研究・疫学研究部門 副部門長 丹野 高三
同 助教 佐々木 亮平
同 特命助教 高梨 信之



活動報告

〇にのへ健康フェスティバルに出展

10月30日に、にのへ健康フェスティバルに出展しました。当機構のブースでは、ご来場いただいた皆さまの日頃の食生活をお伺いしながら、展示した二戸市の塩分摂取に関するポスター等についてご説明しました。



〇健康講演を実施

11月18日に、宮古市新里地区の保健推進員の皆さまを対象に健康講演を行いました。臨床研究・疫学研究部門の丹野副部門長が健康調査から判明した塩分摂取量や、減塩方法について講演しました。



〇研究成果発表①

1月19日に、生体情報解析部門の清水部門長代理らの論文が国際科学誌Strokeに掲載され、記者会見を行いました。遺伝情報から脳梗塞のかかりやすさを予測する新たな方法を開発したもので、脳梗塞の予防への貢献が期待されます。



〇研究成果発表②

2月1日に、臨床研究・疫学研究部門の坂田部門長が、東北大学東北メディカル・メガバンク機構と共同で記者会見を行いました。平成25年度から平成27年度に健康調査へご参加いただいた63,002名の分析結果から震災が及ぼす健康被害への関連性を示し、引き続き長期的な支援が必要であることを発表しました。



〇IMM地域住民コホート調査結果報告会を開催

2月3日に、岩手医科大学矢巾キャンパスで当事業対象地区の自治体や保健所、および岩手県予防医学協会の皆さまへ向けた報告会を開催しました。地域ごとの健康づくりに役立てていただけるよう、健康調査の分析結果を報告するとともに、研究の進捗報告や二次調査の実施など今後の活動方針についてご説明しました。



いわて東北メディカル・メガバンク機構では岩手県内20市町村で健康調査（＊地域住民コホート調査）を実施しています。

健康調査の目的は、①東日本大震災後のここからからだの健康を評価し、病気の予防に役立つこと、②調査時にご提供いただいた血液等から遺伝的な体質（ゲノム情報）を解析し、一人ひとりの体質に合った予防法や治療法（個別化予防・個別化医療）を開発、提供することです。

*コホート調査とは？

「コホート」とは、特定のヒトの集団を意味する学術用語です。「コホート調査」は、その集団の健康状態を長期間にわたって調べ、遺伝的な体質や生活習慣等と病気との関連性を明らかにする調査研究です。



追跡調査の概要

健康調査では、この目的を実現するため、調査に参加された皆さまの健康状態を長期にわたって調べます。これを「追跡調査」といいます。追跡調査は健康調査開始時に皆さまからいただいた同意書に基づいて実施されます。

追跡調査は、①年1回程度のアンケート調査、②がん・脳卒中・心臓病の発症調査、③住民異動調査、④健診情報、受診状況等の医療情報・要介護認定に関する調査、⑤死因調査、⑥二次調査などです。市町村をはじめとする様々な機関と連携しながら、これらの調査を進めています。

調査で明らかになった健康づくりに役立つ情報を地域に還元することで、皆さまの健やかな暮らしのお手伝いをいたします。

アンケート調査

すでにご協力いただいている年1回のアンケート調査では、生活習慣、治療状況、病気の発症、こころの健康状態などについてお尋ねしています。たくさんの皆さまからご返送いただきます。



アンケート調査票

き誠にありがとうございます。

がん・脳卒中・心臓病発症調査

がん・脳卒中・心臓病の発症については、岩手県の地域がん・脳卒中登録事業や岩手県北・沿岸心疾患発症登録協議会と連携し、病院でのカルテ閲覧などで調査しています。

住民異動・健診・医療・要介護情報・死因に関する調査

市町村や関係機関のご協力のもと、住民異動